

【資料1】

湖南省
女性の生きづらさに関する市民意識調査
単純集計表

配布数	回答数	有効回答率
2000通	670通	33.5%

1.あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの年代についてお答えください。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
10歳代	20	3.0
20歳代	75	11.2
30歳代	135	20.1
40歳代	172	25.7
50歳代	161	24.0
60歳以上	102	15.2
答えたくない	5	0.7
無回答	-	-

問2 配偶者・パートナーの有無についてお答えください。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
結婚している	485	72.4
未婚だがパートナーがいる	24	3.6
過去に結婚していた	47	7.0
過去にパートナーがいた	10	1.5
結婚したことがない	101	15.1
答えたくない	3	0.4
無回答	-	-

問3 あなたはだれと同居していますか。(○はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
父親	98	14.6
母親	138	20.6
兄弟姉妹	59	8.8
祖父母	27	4.0
配偶者	476	71.0
パートナー	11	1.6
子ども	360	53.7
ひとり暮らし	29	4.3
グループホームにいる	1	0.1
シェアハウスにいる	1	0.1
その他	19	2.8
答えたくない	4	0.6
無回答	-	-

問4 最後に在籍した(または現在在籍している)学校は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
小学校	1	0.1
中学校	11	1.6
高校、高等専門学校(高卒認定を含む)	266	39.7
短期大学	133	19.9
大学	139	20.7
大学院	11	1.6
専門学校	101	15.1
その他	2	0.3
答えたくない	4	0.6
無回答	2	0.3

問5 学校を中退した経験はありますか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
ある	38	5.7
ない	627	93.6
答えたくない	3	0.4
無回答	2	0.3

問6-1 日ごろ家族の中であなたを経済的に支えているのはどなたですか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
あなた自身	264	39.4
父親	86	12.8
母親	52	7.8
兄弟姉妹	10	1.5
祖父母	7	1.0
配偶者、パートナー	471	70.3
子ども	16	2.4
いない	2	0.3
その他	7	1.0
無回答	2	0.3

問6-2 日ごろ家族の中であなたを精神的に支えているのはどなたですか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
あなた自身	143	21.3
父親	73	10.9
母親	193	28.8
兄弟姉妹	100	14.9
祖父母	11	1.6
配偶者、パートナー	407	60.7
子ども	304	45.4
いない	25	3.7
その他	53	7.9
無回答	3	0.4

問7 あなたの現在の就学・就労の状況を教えてください。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
勤めている(正社員)	207	30.9
勤めている(契約社員、派遣社員、パート・アルバイト)	249	37.2
学生、予備校生	24	3.6
自営業	21	3.1
専業主婦	131	19.6
家事手伝い	4	0.6
無職	16	2.4
その他	14	2.1
無回答	4	0.6

2.生きづらさについてお伺いします。

問8 あなたは「女性のひきこもり」について、どのように思いますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
問題だとは考えたことがなかった	159	23.7
問題だと考えているが、家庭の問題のため、対策が困難である	179	26.7
問題だと考え、行政としても対策・支援が必要である	243	36.3
わからない	85	12.7
無回答	4	0.6

問9 「女性のひきこもり」について、どのような支援が必要だと思いますか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
気軽に相談できる窓口の充実	282	42.1
女性に配慮した相談体制の充実	351	52.4
気軽に参加できる居場所の確保	329	49.1
就労のきっかけづくり・技術の習得	317	47.3
積極的な広報・啓発活動	94	14.0
その他	29	4.3
無回答	9	1.3

問10-1 あなたはこれまで「ひきこもり」だったことはありますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
過去にひきこもっていた	44	6.6
現在ひきこもっている	8	1.2
ひきこもったことがない	560	83.6
わからない	42	6.3
答えたくない	6	0.9
無回答	10	1.5

問10-1で「1. 過去に引きこもっていた」「2. 現在ひきこもっている」を選んだ方にお聞きます。

問10-2 あなたの「ひきこもり」の期間について教えてください。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	52	100.0
6か月未満	13	25.0
6か月～1年未満	11	21.2
1年～2年未満	16	30.8
2年～3年未満	4	7.7
3年～5年未満	4	7.7
5年～7年未満	1	1.9
7年～10年未満	-	-
10年～15年未満	-	-
15年～20年未満	-	-
20年～25年未満	-	-
25年以上	-	-
わからない	2	3.8
答えたくない	1	1.9
無回答	-	-

問10-3 あなたの「ひきこもり」の原因やきっかけはなんですか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	52	100.0
家族との関係	11	21.2
友人、知人との関係	9	17.3
からだの問題(不調、病気、障がい)	14	26.9
こころの問題(不調、病気、障がい)	21	40.4
いじめ	7	13.5
不登校	5	9.6
就職活動	8	15.4
学校や職場での人間関係	15	28.8
ハラスメント、暴力	5	9.6
退職	7	13.5
性自認や性的指向	-	-
わからない	-	-
その他	6	11.5
答えたくない	1	1.9
無回答	-	-

問10-4 ひきこもることはあなたにとってつらいことですか、気が楽になることですか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	52	100.0
とてもつらい	14	26.9
つらい	7	13.5
気が楽になる	11	21.2
とても気が楽になる	4	7.7
あてはまらない	7	13.5
わからない	7	13.5
答えたくない	2	3.8
無回答	-	-

問11-1 あなたは「生きづらさ」を感じたことはありますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
現在「生きづらさ」を感じている	147	21.9
過去に「生きづらさ」を感じていた	166	24.8
「生きづらさ」を感じたことはない	305	45.5
答えたくない	25	3.7
無回答	27	4.0

問11-1で「1. 現在「生きづらさ」を感じている」「2. 過去に「生きづらさ」を感じていた」を選んだ方にお聞きします。

問11-2 「生きづらさ」を感じる理由は何ですか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	313	100.0
父親との関係	27	8.6
母親との関係	53	16.9
それ以外の家族との関係	64	20.4
家族以外の人間関係	112	35.8
からだの問題(不調、病気、障がい)	54	17.3
こころの問題(不調、病気、障がい)	65	20.8
性自認や性的指向	3	1.0
対人恐怖	49	15.7
自己否定感	87	27.8
経済的不安	120	38.3
その他	34	10.9
わからない	3	1.0
答えたくない	1	0.3
無回答	5	1.6

問11-3 どうなったら生きづらさが改善されると思いますか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	313	100.0
就職する	23	7.3
経済的に安定する	143	45.7
からだの問題(不調や病気)が改善する	58	18.5
こころの問題(不調や病気)が改善する	75	24.0
新しい人間関係ができる	69	22.0
家族関係が修復する	53	16.9
安心できる居場所が見つかる	143	45.7
自己肯定感を獲得する	91	29.1
良い治療者や支援者に出会う	64	20.4
その他	34	10.9
答えたくない	3	1.0
無回答	5	1.6

問12 自分のことを好きだと感じる時がありますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
常に感じる	55	8.2
時々感じる	261	39.0
ほとんど感じない	164	24.5
感じない	48	7.2
わからない	117	17.5
答えたくない	4	0.6
無回答	21	3.1

問13 自分のことを嫌いだと感じる時がありますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
常に感じる	43	6.4
時々感じる	386	57.6
ほとんど感じない	104	15.5
感じない	33	4.9
わからない	79	11.8
答えたくない	4	0.6
無回答	21	3.1

問14 あなたを感じる不安について、該当するものを選んでください。(それぞれの項目で〇は1つだけ)

1健康状態

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	29	4.3
いつも不安	55	8.2
ときどき不安	364	54.3
あまり不安を感じない	155	23.1
不安を感じない	51	7.6
わからない	2	0.3
答えたくない	-	-
無回答	14	2.1

2メンタルヘルス

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	28	4.2
いつも不安	54	8.1
ときどき不安	291	43.4
あまり不安を感じない	198	29.6
不安を感じない	68	10.1
わからない	14	2.1
答えたくない	-	-
無回答	17	2.5

3経済的なこと

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	57	8.5
いつも不安	94	14.0
ときどき不安	265	39.6
あまり不安を感じない	167	24.9
不安を感じない	68	10.1
わからない	10	1.5
答えたくない	-	-
無回答	9	1.3

4住まい

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	30	4.5
いつも不安	27	4.0
ときどき不安	149	22.2
あまり不安を感じない	257	38.4
不安を感じない	188	28.1
わからない	5	0.7
答えたくない	1	0.1
無回答	13	1.9

5仕事

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	37	5.5
いつも不安	59	8.8
ときどき不安	261	39.0
あまり不安を感じない	159	23.7
不安を感じない	84	12.5
わからない	41	6.1
答えたくない	3	0.4
無回答	26	3.9

6将来

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	87	13.0
いつも不安	85	12.7
ときどき不安	319	47.6
あまり不安を感じない	118	17.6
不安を感じない	37	5.5
わからない	12	1.8
答えたくない	-	-
無回答	12	1.8

7 家族関係

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	18	2.7
いつも不安	36	5.4
ときどき不安	192	28.7
あまり不安を感じない	225	33.6
不安を感じない	182	27.2
わからない	4	0.6
答えたくない	3	0.4
無回答	10	1.5

8 職場の人間関係

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	14	2.1
いつも不安	34	5.1
ときどき不安	175	26.1
あまり不安を感じない	206	30.7
不安を感じない	100	14.9
わからない	85	12.7
答えたくない	13	1.9
無回答	43	6.4

9 職場以外の人間関係

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	4	0.6
いつも不安	20	3.0
ときどき不安	156	23.3
あまり不安を感じない	272	40.6
不安を感じない	137	20.4
わからない	46	6.9
答えたくない	5	0.7
無回答	30	4.5

10 学校での人間関係

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
とても不安	1	0.1
いつも不安	5	0.7
ときどき不安	37	5.5
あまり不安を感じない	85	12.7
不安を感じない	97	14.5
わからない	157	23.4
答えたくない	12	1.8
無回答	276	41.2

問15 あなたが人間関係やコミュニケーションで感じることにについて選んでください。(それぞれの項目で○は1つだけ)

1 社会スキル(人との関係の構築や気持ちを察するといったこと)に自信がない

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
そう思う	52	7.8
どちらかと言えばそう思う	158	23.6
どちらかと言えばそう思わない	172	25.7
そう思わない	231	34.5
わからない	42	6.3
答えたくない	2	0.3
無回答	13	1.9

2 対人関係に漠然とした恐怖感がある

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
そう思う	44	6.6
どちらかと言えばそう思う	144	21.5
どちらかと言えばそう思わない	162	24.2
そう思わない	281	41.9
わからない	24	3.6
答えたくない	2	0.3
無回答	13	1.9

3男性に苦手意識がある

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
そう思う	27	4.0
どちらかと言えばそう思う	108	16.1
どちらかと言えばそう思わない	161	24.0
そう思わない	339	50.6
わからない	22	3.3
答えたくない	2	0.3
無回答	11	1.6

4女性に苦手意識がある

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
そう思う	26	3.9
どちらかと言えばそう思う	96	14.3
どちらかと言えばそう思わない	183	27.3
そう思わない	332	49.6
わからない	17	2.5
答えたくない	2	0.3
無回答	14	2.1

5人と話すのが苦手

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
そう思う	45	6.7
どちらかと言えばそう思う	164	24.5
どちらかと言えばそう思わない	180	26.9
そう思わない	249	37.2
わからない	19	2.8
答えたくない	2	0.3
無回答	11	1.6

6今よりも人と交流したい

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
そう思う	62	9.3
どちらかと言えばそう思う	192	28.7
どちらかと言えばそう思わない	160	23.9
そう思わない	186	27.8
わからない	57	8.5
答えたくない	2	0.3
無回答	11	1.6

7似た体験・経験をした人と交流したい

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
そう思う	70	10.4
どちらかと言えばそう思う	194	29.0
どちらかと言えばそう思わない	120	17.9
そう思わない	191	28.5
わからない	80	11.9
答えたくない	2	0.3
無回答	13	1.9

問16-1 あなたには、重要なことや悩みを相談できる相手はいますか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
いる	588	87.8
いない	63	9.4
答えたくない	17	2.5
無回答	2	0.3

問16-1で「1. いる」を選んだ方にお聞きします。

問16-2 あなたが相談できる相手はあなたとどのような関係にありますか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	588	100.0
友だち	366	62.2
父親	63	10.7
母親	255	43.4
兄弟姉妹	176	29.9
その他の親族	74	12.6
職場の同僚	91	15.5
配偶者、パートナー	381	64.8
インターネット上の知り合い	10	1.7
医者、カウンセラー	21	3.6
同じ悩みを抱える人	12	2.0
公的機関の相談員	7	1.2
その他	28	4.8
答えたくない	1	0.2
無回答	2	0.3

問17-1 あなたが「ひきこもり」や「生きづらさ」に関して、これまでに利用した支援・サービスについてどう思いますか(それぞれの項目で〇は1つだけ)

1 病院、診療所による医療サービス

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
よい	26	3.9
ふつう	80	11.9
わるい	9	1.3
利用したことがない	500	74.6
答えたくない	7	1.0
無回答	48	7.2

2 ハローワークなどの就労支援機関による支援・サービス

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
よい	17	2.5
ふつう	69	10.3
わるい	23	3.4
利用したことがない	500	74.6
答えたくない	6	0.9
無回答	55	8.2

3 行政機関(県や市町村など)の支援・サービス

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
よい	10	1.5
ふつう	36	5.4
わるい	16	2.4
利用したことがない	546	81.5
答えたくない	7	1.0
無回答	55	8.2

4 民間団体やNPO による支援・サービス

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
よい	2	0.3
ふつう	13	1.9
わるい	4	0.6
利用したことがない	586	87.5
答えたくない	9	1.3
無回答	56	8.4

5 当事者主体による支援・サービス

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
よい	-	-
ふつう	13	1.9
わるい	4	0.6
利用したことがない	588	87.8
答えたくない	9	1.3
無回答	56	8.4

問17-1でいずれかの項目で「1」から「3」を選んだ方にお聞きします。

問17-2 これまでに利用した支援・サービスの課題について教えてください。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	174	100.0
利用料などが高い	20	11.5
予約などの手続きが面倒	46	26.4
担当者が替わる	17	9.8
期待した成果が得られない	53	30.5
担当者の言動で傷ついた	25	14.4
利用できる時間帯が限られている	48	27.6
利用できる場所や方法が限られている	43	24.7
担当者の知識不足	18	10.3
その他	16	9.2
答えたくない	5	2.9
無回答	20	11.5

問18-1 あなたの就業経験について教えてください。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	670	100.0
過去に働いていた	158	23.6
現在働いている	481	71.8
働いたことはない	19	2.8
答えたくない	1	0.1
無回答	11	1.6

問18-1で「1. 過去に働いていた」「2. 現在働いている」を選んだ方にお聞きします。

問18-2 あなたが働いた期間をすべて足すとどのくらいになりますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	639	100.0
1年未満	15	2.3
1年以上3年未満	24	3.8
3年以上5年未満	40	6.3
5年以上10年未満	102	16.0
10年以上15年未満	96	15.0
15年以上	339	53.1
わからない	4	0.6
答えたくない	3	0.5
無回答	16	2.5

現在働いていない方にお聞きします。

問18-3 あなたは働きたいと思いますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	175	100.0
とても思う	28	16.0
そう思う	51	29.1
あまり思わない	44	25.1
思わない	25	14.3
わからない	7	4.0
答えたくない	2	1.1
無回答	18	10.3

問18-3で「1. とても思う」「2. そう思う」を選んだ方にお聞きします。

問18-4 あなたはどのような問題が解決したら働きたいと思いますか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	79	100.0
人間関係	10	12.7
コミュニケーション	7	8.9
からだの問題	13	16.5
こころの問題	5	6.3
就職活動	7	8.9
勤務条件	36	45.6
対人恐怖	2	2.5
育児	27	34.2
介護	7	8.9
卒業	8	10.1
働き方がわからない	1	1.3
働くのが怖い	3	3.8
その他	5	6.3
特になし	5	6.3
答えたくない	-	-
無回答	1	1.3

問19 あなたは1週間にどの程度働きたいと思いますか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
週5日	232	34.6
週3～4日	332	49.6
週2日	39	5.8
週1日	6	0.9
月1～3日	2	0.3
その他	8	1.2
わからない	32	4.8
答えたくない	7	1.0
無回答	12	1.8

問20 あなたにとっての理想の働き方はどれですか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
正社員として働く	273	40.7
契約社員、派遣社員として働く	13	1.9
パート、アルバイトとして働く	185	27.6
扶養の範囲内で働く	74	11.0
家でできる仕事をする	37	5.5
自営業として働く	11	1.6
障がい者枠で働く	5	0.7
複数の仕事をかけ持つ(複業)	7	1.0
働かない	27	4.0
その他	9	1.3
答えたくない	12	1.8
無回答	17	2.5

問21 ご自身の手取り月収についてあてはまるものを選んでください。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
5万円未満	32	4.8
5～10万円未満	133	19.9
10～15万円未満	96	14.3
15～20万円未満	122	18.2
20～25万円未満	60	9.0
25～30万円未満	32	4.8
30万円以上	24	3.6
収入がない	119	17.8
わからない	8	1.2
答えたくない	30	4.5
無回答	14	2.1

問22 現在あなたは生活費に困っていますか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
困っている	111	16.6
困っていない	476	71.0
わからない	60	9.0
答えたくない	19	2.8
無回答	4	0.6

問23 あなたはワーク・ライフ・バランスという言葉についてご存知ですか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
言葉を知っていて内容も知っている	184	27.5
言葉は知っているが内容はよく知らない	213	31.8
言葉を聞いたことがなく内容も知らない	269	40.1
答えたくない	-	-
無回答	4	0.6

問24 「生きづらさ」を解決するために期待する事業や取組はなんですか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
シェアハウスやシェルターなどの住居施設の整備	108	16.1
SNS やポータルサイトなど交流情報サイトの運営	102	15.2
自助会やフリースペースなどの居場所づくり	142	21.2
当事者や経験者が働ける場づくり	259	38.7
社会保障制度などを学べる研修機会	103	15.4
家族や企業、市民への理解促進	214	31.9
就労支援、仕事の紹介	287	42.8
出会い、結婚相談	75	11.2
公的機関での相談窓口の充実	161	24.0
支援が1か所で受けられる総合窓口の設置	181	27.0
その他	26	3.9
無回答	50	7.5

3.男女共同参画についてお伺いします。

問25 各場面で男女は平等になっていると思いますか。(それぞれの項目で〇は1つだけ)

1家庭

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
男性が優遇されている	100	14.9
どちらかと言えば男性が優遇されている	281	41.9
平等	178	26.6
どちらかと言えば女性が優遇されている	27	4.0
女性が優遇されている	8	1.2
わからない	65	9.7
答えたくない	3	0.4
無回答	8	1.2

2学校

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
男性が優遇されている	14	2.1
どちらかと言えば男性が優遇されている	70	10.4
平等	353	52.7
どちらかと言えば女性が優遇されている	20	3.0
女性が優遇されている	1	0.1
わからない	176	26.3
答えたくない	2	0.3
無回答	34	5.1

3職場

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
男性が優遇されている	142	21.2
どちらかと言えば男性が優遇されている	242	36.1
平等	143	21.3
どちらかと言えば女性が優遇されている	39	5.8
女性が優遇されている	1	0.1
わからない	91	13.6
答えたくない	2	0.3
無回答	10	1.5

4地域

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
男性が優遇されている	80	11.9
どちらかと言えば男性が優遇されている	214	31.9
平等	146	21.8
どちらかと言えば女性が優遇されている	25	3.7
女性が優遇されている	2	0.3
わからない	184	27.5
答えたくない	3	0.4
無回答	16	2.4

5政治

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
男性が優遇されている	296	44.2
どちらかと言えば男性が優遇されている	243	36.3
平等	27	4.0
どちらかと言えば女性が優遇されている	5	0.7
女性が優遇されている	1	0.1
わからない	82	12.2
答えたくない	3	0.4
無回答	13	1.9

6法律や制度

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
男性が優遇されている	153	22.8
どちらかと言えば男性が優遇されている	224	33.4
平等	95	14.2
どちらかと言えば女性が優遇されている	27	4.0
女性が優遇されている	5	0.7
わからない	153	22.8
答えたくない	3	0.4
無回答	10	1.5

7習慣やしきたり

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
男性が優遇されている	250	37.3
どちらかと言えば男性が優遇されている	267	39.9
平等	31	4.6
どちらかと言えば女性が優遇されている	10	1.5
女性が優遇されている	-	-
わからない	100	14.9
答えたくない	2	0.3
無回答	10	1.5

問26 次のような意見についてどう思いますか。(それぞれの項目で○は1つだけ)

1自分の家庭に限らず、一般に「夫が外で働き、妻が家を守るべきである」

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
そう思う	17	2.5
どちらかと言えばそう思う	92	13.7
どちらかと言えばそう思わない	123	18.4
そう思わない	398	59.4
わからない	32	4.8
答えたくない	2	0.3
無回答	6	0.9

2家事や子育ては女性が行ったほうがよい

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
そう思う	18	2.7
どちらかと言えばそう思う	131	19.6
どちらかと言えばそう思わない	123	18.4
そう思わない	369	55.1
わからない	22	3.3
答えたくない	2	0.3
無回答	5	0.7

3介護は女性が行ったほうがよい

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
そう思う	7	1.0
どちらかと言えばそう思う	44	6.6
どちらかと言えばそう思わない	103	15.4
そう思わない	488	72.8
わからない	22	3.3
答えたくない	2	0.3
無回答	4	0.6

4子どもが小さいうちは、母親は外で働かないほうがよい

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
そう思う	45	6.7
どちらかと言えばそう思う	170	25.4
どちらかと言えばそう思わない	119	17.8
そう思わない	290	43.3
わからない	38	5.7
答えたくない	2	0.3
無回答	6	0.9

問27-1 DV※を受けた経験はありますか。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	670	100.0
過去に受けたことがある	72	10.7
現在受けている	4	0.6
受けたことはない	560	83.6
わからない	18	2.7
答えたくない	5	0.7
無回答	11	1.6

問27-1で「1. 過去に受けたことがある」「2. 現在受けている」を選んだ方にお聞きします。

問27-2 DVを受けたときの対処について教えてください。(○はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全体	76	100.0
がまんした	46	60.5
本人同士で話し合った	10	13.2
家族や親せきに相談した	14	18.4
友だちや同僚に相談した	13	17.1
公的機関の相談窓口を利用した	8	10.5
弁護士に相談した	3	3.9
警察に相談した	6	7.9
イライラして子どもや身近なひとに辛くあたった	11	14.5
その他	10	13.2
わからない	-	-
答えたくない	2	2.6
無回答	1	1.3

女性の生きづらさに関する市民意識調査

ご協力をお願い

日頃は、市の行政について、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市は 2017 年（平成 29 年）に「湖南省男女共同参画アクション 2017 計画」を策定し、男女共同参画社会の実現をめざし、各種施策の推進に取り組んでおります。毎年度進捗状況を調査・評価したうえで見直しを図りつつ、社会情勢の変化などを踏まえた改訂が必要となります。

これにともない、湖南省内に居住する 18 歳以上の女性の市民から 2,000 人を無作為に選ばせていただき、アンケート調査を実施することになりました。市民のみなさんのご意見やご要望をお聞きすることにより、今後の施策を進めていくうえでの参考にさせていただきたいと考えております。

つきましては、ご多忙とは存じますが、なにとぞ調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。なお、調査は無記名で、お答えいただいた内容は秘密を厳守し、すべて統計的数字に直して集計しますので、個人のお名前が出ることはありません。どうかみなさんの率直な意見をお聞かせください。また、不明な点は人権擁護課までお問い合わせください。

2020 年（令和 2 年）12 月

湖南省長 生田 邦夫

【このアンケート調査票の構成】

- | | |
|------------------|------|
| 1. あなたご自身のことについて | P. 1 |
| 2. 生きづらさについて | P. 2 |
| 3. 男女共同参画について | P.10 |

【ご記入に当たってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・この調査は封筒の宛名のご本人が対象となります。
- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご本人の意思を尊重して代わってご回答していただく方をお願いいたします。
- ・2020年（令和2年）12月1日現在の内容でご記入ください。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、できるだけ（ ）内に内容をご記入ください。
- ・設問によって、○をつけていただく数を（ ）内に指定していますので、ご注意ください。

◇調査票の回収について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和3年1月20日（水）までに郵送していただきますようお願いいたします。（切手は不要です）

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

湖南省役所 人権擁護課 人権対策・多文化共生・男女共同参画推進係
電話：0748-77-8512 ファックス：0748-77-4101
メール：jinken@city.shiga-konan.lg.jp

1. あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの年代についてお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代 | 5. 50歳代 | 6. 60歳以上 |
| 7. 答えたくない | | |

問2 配偶者・パートナーの有無についてお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 結婚している | 2. 未婚だがパートナーがいる |
| 3. 過去に結婚していた | 4. 過去にパートナーがいた |
| 5. 結婚したことがない | |
| 6. 答えたくない | |

問3 あなたはだれと同居していますか。(○はいくつでも可)

- | | | | |
|---------------|----------|---------------|-----------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 | 4. 祖父母 |
| 5. 配偶者 | 6. パートナー | 7. 子ども | 8. ひとり暮らし |
| 9. グループホームにいる | | 10. シェアハウスにいる | |
| 11. その他 () | | 12. 答えたくない | |

問4 最後に在籍した(または現在在籍している)学校は次のうちどれですか。

(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------------|--------|-----------------------|---------|
| 1. 小学校 | 2. 中学校 | 3. 高校、高等専門学校(高卒認定を含む) | |
| 4. 短期大学 | 5. 大学 | 6. 大学院 | 7. 専門学校 |
| 8. その他(具体的に:) | | 9. 答えたくない | |

問5 学校を中退した経験はありますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

問6-1 日ごろ家族の中であなたを経済的に支えているのはどなたですか。

(○はいくつでも可)

- | | | | |
|----------|--------------|------------|---------|
| 1. あなた自身 | 2. 父親 | 3. 母親 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. 祖父母 | 6. 配偶者、パートナー | | 7. 子ども |
| 8. いない | | 9. その他 () | |

問6-2 日ごろ家族の中であなたを精神的に支えているのはどなたですか。

(○はいくつでも可)

- | | | | |
|----------|--------------|--------|---------|
| 1. あなた自身 | 2. 父親 | 3. 母親 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. 祖父母 | 6. 配偶者、パートナー | 7. 子ども | |
| 8. いない | 9. その他 (| |) |

問7 あなたの現在の就学・就労の状況を教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1. 勤めている(正社員) | |
| 2. 勤めている(契約社員、派遣社員、パート・アルバイト) | |
| 3. 学生、予備校生 | 4. 自営業 |
| 5. 専業主婦 | 6. 家事手伝い |
| 7. 無職 | 8. その他(具体的に:) |

2. 生きづらさについてお伺いします。

内閣府によると「ひきこもり」とは『買い物などで外出する以外は、家にとどまることが半年以上続く状態』とされ、2019年にまとめられた調査では40歳から60歳までで61万人と推計されています。長期化や高齢化も課題となるなか、過去の調査では統計に含まれず見過ごされ続けてきた女性たちがいます。それが『家事手伝い・専業主婦』で、ひきこもる人たちです。

問8 あなたは「女性のひきこもり」について、どのように思いますか。

(○は1つだけ)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 問題だとは考えたことがなかった |
| 2. 問題だと考えているが、家庭の問題のため、対策が困難である |
| 3. 問題だと考え、行政としても対策・支援が必要である |
| 4. わからない |

問9 「女性のひきこもり」について、どのような支援が必要だと思いますか。

(○はいくつでも可)

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 気軽に相談できる窓口の充実 | |
| 2. 女性に配慮した相談体制の充実 | |
| 3. 気軽に参加できる居場所の確保 | |
| 4. 就労のきっかけづくり・技術の習得 | |
| 5. 積極的な広報・啓発活動 | |
| 6. その他 (|) |

問 10-1 あなたはこれまで「ひきこもり」だったことはありますか。(○は1つだけ)
※「ひきこもり」として自認がある(あった)、苦しんでいる(いた)かどうかを
基準にご回答ください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 過去にひきこもっていた | 2. 現在ひきこもっている |
| 3. ひきこもったことがない | 4. わからない |
| 5. 答えたくない | |

問 10-1 で「1. 過去に引きこもっていた」「2. 現在ひきこもっている」を選んだ方
にお聞きします。

問 10-2 あなたの「ひきこもり」の期間について教えてください。(○は1つだけ)
※複数回ひきこもりの期間がある場合は、すべての期間を足してご回答ください。

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. 6か月未満 | 2. 6か月～1年未満 | 3. 1年～2年未満 |
| 4. 2年～3年未満 | 5. 3年～5年未満 | 6. 5年～7年未満 |
| 7. 7年～10年未満 | 8. 10年～15年未満 | 9. 15年～20年未満 |
| 10. 20年～25年未満 | 11. 25年以上 | |
| 12. わからない | 13. 答えたくない | |

問 10-3 あなたの「ひきこもり」の原因やきっかけはなんですか。
(○はいくつでも可)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 家族との関係 | 2. 友人、知人との関係 |
| 3. からだの問題(不調、病気、障がい) | 4. こころの問題(不調、病気、障がい) |
| 5. いじめ | 6. 不登校 |
| 7. 就職活動 | 8. 学校や職場での人間関係 |
| 9. ハラスメント、暴力 | 10. 退職 |
| 11. 性自認や性的指向 | 12. わからない |
| 13. その他(具体的に:) | |
| 14. 答えたくない | |

問 10-4 ひきこもることはあなたにとってつらいことですか、気が楽になることですか。
(○は1つだけ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. とてもつらい | 2. つらい |
| 3. 気が楽になる | 4. とても気が楽になる |
| 5. あてはまらない | 6. わからない |
| 7. 答えたくない | |

問 11-1 あなたは「生きづらさ」を感じたことはありますか。(○は1つだけ)

1. 現在「生きづらさ」を感じている
2. 過去に「生きづらさ」を感じていた
3. 「生きづらさ」を感じたことはない
4. 答えたくない

問 11-1 で「1. 現在「生きづらさ」を感じている」「2. 過去に「生きづらさ」を感じていた」を選んだ方にお聞きします。

問 11-2 「生きづらさ」を感じる理由は何ですか。(○はいくつでも可)

1. 父親との関係
2. 母親との関係
3. それ以外の家族との関係
4. 家族以外の人間関係
5. からだの問題(不調、病気、障がい)
6. こころの問題(不調、病気、障がい)
7. 性自認や性的指向
8. 対人恐怖
9. 自己否定感
10. 経済的不安
11. その他(具体的に:)
12. わからない
13. 答えたくない

問 11-3 どうなったら生きづらさが改善されると思いますか。(○はいくつでも可)

1. 就職する
2. 経済的に安定する
3. からだの問題(不調や病気)が改善する
4. こころの問題(不調や病気)が改善する
5. 新しい人間関係ができる
6. 家族関係が修復する
7. 安心できる居場所が見つかる
8. 自己肯定感を獲得する
9. 良い治療者や支援者に出会う
10. その他(具体的に:)
11. 答えたくない

問 12 自分のことを好きだと感じるときがありますか。(○は1つだけ)

1. 常に感じる
2. 時々感じる
3. ほとんど感じない
4. 感じない
5. わからない
6. 答えたくない

問 13 自分のことを嫌いだと感じるときがありますか。(○は1つだけ)

1. 常に感じる
2. 時々感じる
3. ほとんど感じない
4. 感じない
5. わからない
6. 答えたくない

問 14 あなたが感じる不安について、該当するものを選んでください。
 (それぞれの項目で○は1つだけ)

	とても不安	いつも不安	ときどき不安	をあまり不安 を感じない	不安を感じ ない	わからない	答えたくない
1 健康状態	1	2	3	4	5	6	7
2 メンタルヘルス	1	2	3	4	5	6	7
3 経済的なこと	1	2	3	4	5	6	7
4 住まい	1	2	3	4	5	6	7
5 仕事	1	2	3	4	5	6	7
6 将来	1	2	3	4	5	6	7
7 家族関係	1	2	3	4	5	6	7
8 職場の人間関係	1	2	3	4	5	6	7
9 職場以外の人間関係	1	2	3	4	5	6	7
10 学校での人間関係	1	2	3	4	5	6	7

問 15 あなたが人間関係やコミュニケーションで感じることについて選んでください。
 (それぞれの項目で○は1つだけ)

	そう思う	思言ど うえち ばら そか うと	思言ど わえち ばら そか うと	そう思わない	わからない	答えたくない
1 社会スキル（人との関係の構築や気持ちを察するといったこと）に自信がない	1	2	3	4	5	6
2 対人関係に漠然とした恐怖感がある	1	2	3	4	5	6
3 男性に苦手意識がある	1	2	3	4	5	6
4 女性に苦手意識がある	1	2	3	4	5	6
5 人と話すのが苦手	1	2	3	4	5	6
6 今よりも人と交流したい	1	2	3	4	5	6
7 似た体験・経験をした人と交流したい	1	2	3	4	5	6

問 16-1 あなたには、重要なことや悩みを相談できる相手はいますか。

(○は1つだけ)

1. いる

2. いない

3. 答えたくない

問 16-1 で「1. いる」を選んだ方にお聞きします。

問 16-2 あなたが相談できる相手はあなたとどのような関係にありますか。

(○はいくつでも可)

1. 友だち

2. 父親

3. 母親

4. 兄弟姉妹

5. その他の親族

6. 職場の同僚

7. 配偶者、パートナー

8. インターネット上の知り合い

9. 医者、カウンセラー

10. 同じ悩みを抱える人

11. 公的機関の相談員

12. その他（具体的に：

)

13. 答えたくない

問 17-1 あなたが「ひきこもり」や「生きづらさ」に関して、これまでに利用した支援・サービスについてどう思いますか（それぞれの項目で○は1つだけ）

	よい	ふつう	わるい	が利用したことがない	答えたくない
1 病院、診療所による医療サービス	1	2	3	4	5
2 ハローワークなどの就労支援機関による支援・サービス	1	2	3	4	5
3 行政機関（県や市町村など）の支援・サービス	1	2	3	4	5
4 民間団体やNPOによる支援・サービス	1	2	3	4	5
5 当事者主体による支援・サービス	1	2	3	4	5

問 17-1 でいずれかの項目で「1」から「3」を選んだ方にお聞きします。

問 17-2 これまでに利用した支援・サービスの課題について教えてください。（○はいくつでも可）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 利用料などが高い | 2. 予約などの手続きが面倒 |
| 3. 担当者が替わる | 4. 期待した成果が得られない |
| 5. 担当者の言動で傷ついた | 6. 利用できる時間帯が限られている |
| 7. 利用できる場所や方法が限られている | |
| 8. 担当者の知識不足 | |
| 9. その他（ | ） |
| 10. 答えたくない | |

差し支えなければ、あなたが感じた課題について詳しくお書きください。

問 18-1 あなたの就業経験について教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 過去に働いていた | 2. 現在働いている |
| 3. 働いたことはない | 4. 答えたくない |

問 18-1 で「1. 過去に働いていた」「2. 現在働いている」を選んだ方にお聞きします。

問 18-2 あなたが働いた期間をすべて足すとどのくらいになりますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上5年未満 | 4. 5年以上10年未満 |
| 5. 10年以上15年未満 | 6. 15年以上 |
| 7. わからない | 8. 答えたくない |

現在働いていない方にお聞きします。

問 18-3 あなたは働きたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. とても思う | 2. そう思う | 3. あまり思わない |
| 4. 思わない | 5. わからない | 6. 答えたくない |

問 18-3 で「1. とても思う」「2. そう思う」を選んだ方にお聞きします。

問 18-4 あなたはどのような問題が解決したら働きたいと思いますか。

(○はいくつでも可)

- | | | |
|----------------------|---------------|------------|
| 1. 人間関係 | 2. コミュニケーション | 3. からだの問題 |
| 4. こころの問題 | 5. 就職活動 | 6. 勤務条件 |
| 7. 対人恐怖 | 8. 育児 | 9. 介護 |
| 10. 卒業 | 11. 働き方がわからない | 12. 働くのが怖い |
| 13. その他(具体的に: _____) | | |
| 14. 特になし | 15. 答えたくない | |

問 19 あなたは1週間にどの程度働きたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|----------|-----------|--------|--------|
| 1. 週5日 | 2. 週3~4日 | 3. 週2日 | 4. 週1日 |
| 5. 月1~3日 | 6. その他() | | |
| 7. わからない | 8. 答えたくない | | |

問 20 あなたにとっての理想の働き方はどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 正社員として働く | 2. 契約社員、派遣社員として働く |
| 3. パート、アルバイトとして働く | 4. 扶養の範囲内で働く |
| 5. 家でできる仕事をする | 6. 自営業として働く |
| 7. 障がい者枠で働く | 8. 複数の仕事をかけ持つ(複業) |
| 9. 働かない | |
| 10. その他(具体的に:) | |
| 11. 答えたくない | |

問 21 ご自身の手取り月収についてあてはまるものを選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 5万円未満 | 2. 5~10万円未満 |
| 3. 10~15万円未満 | 4. 15~20万円未満 |
| 5. 20~25万円未満 | 6. 25~30万円未満 |
| 7. 30万円以上 | 8. 収入がない |
| 9. わからない | 10. 答えたくない |

問 22 現在あなたは生活費に困っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 困っている | 2. 困っていない |
| 3. わからない | 4. 答えたくない |

問 23 あなたはワーク・ライフ・バランスという言葉についてご存知ですか。

(○は1つだけ)

- | |
|-----------------------|
| 1. 言葉を知っていて内容も知っている |
| 2. 言葉は知っているが内容はよく知らない |
| 3. 言葉を聞いたことがなく内容も知らない |
| 4. 答えたくない |

問 24 「生きづらさ」を解決するために期待する事業や取組はなんですか。
 (〇はいくつでも可)

1. シェアハウスやシェルターなどの住居施設の整備
2. SNS やポータルサイトなど交流情報サイトの運営
3. 自助会やフリースペースなどの居場所づくり
4. 当事者や経験者が働ける場づくり
5. 社会保障制度などを学べる研修機会
6. 家族や企業、市民への理解促進
7. 就労支援、仕事の紹介
8. 出会い、結婚相談
9. 公的機関での相談窓口の充実
10. 支援が1か所で受けられる総合窓口の設置
11. その他(具体的に: _____)

3. 男女共同参画についてお伺いします。

問 25 各場面で男女は平等になっていると思いますか。
 (それぞれの項目で〇は1つだけ)

	男性が優遇されている	どちらかと言えば男性が優遇されている	平等	どちらかと言えば女性が優遇されている	女性が優遇されている	わからない	答えたくない
1 家庭	1	2	3	4	5	6	7
2 学校	1	2	3	4	5	6	7
3 職場	1	2	3	4	5	6	7
4 地域	1	2	3	4	5	6	7
5 政治	1	2	3	4	5	6	7
6 法律や制度	1	2	3	4	5	6	7
7 習慣やしきたり	1	2	3	4	5	6	7

問 26 次のような意見についてどう思いますか。(それぞれの項目で○は1つだけ)

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	わからない	答えたくない
1 自分の家庭に限らず、一般に「夫が外で働き、妻が家を守るべきである」	1	2	3	4	5	6
2 家事や子育ては女性が行ったほうがよい	1	2	3	4	5	6
3 介護は女性が行ったほうがよい	1	2	3	4	5	6
4 子どもが小さいうちは、母親は外で働かないほうがよい	1	2	3	4	5	6

問 27-1 DV*を受けた経験はありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 過去に受けたことがある | 2. 現在受けている |
| 3. 受けたことはない | 4. わからない |
| 5. 答えたくない | |

*DV (ドメスティック・バイオレンス): 配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった人から受ける暴力のこと

問 27-1 で「1. 過去に受けたことがある」「2. 現在受けている」を選んだ方にお聞きします。

問 27-2 DVを受けたときの対処について教えてください。(○はいくつでも可)

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. がまんした | 2. 本人同士で話し合った |
| 3. 家族や親せきに相談した | 4. 友だちや同僚に相談した |
| 5. 公的機関の相談窓口を利用した | 6. 弁護士に相談した |
| 7. 警察に相談した | |
| 8. イライラして子どもや身近なひとに辛くあたった | |
| 9. その他(具体的に: _____) | |
| 10. わからない | 11. 答えたくない |

【資料2】

湖南省
男女共同参画社会づくりに関する事業所実態調査
単 純 集 計 表

配布数	回答数	有効回答率
210通	97通	46.2%

1.事業所についてお伺いします。

問1 事業所についてお答えください。

業種

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
農業、林業	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-
建設業	7	7.2
製造業	45	46.4
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-
情報通信業	-	-
運輸業、郵便業	7	7.2
卸売業、小売業	9	9.3
金融業、保険業	5	5.2
不動産業、物品賃貸業	-	-
宿泊業、飲食サービス業	-	-
医療、福祉	8	8.2
教育、学習支援業	-	-
その他サービス業	6	6.2
その他	6	6.2
無回答	4	4.1

従業員

従業員数(派遣・請負社員を除く)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
0～49人	42	43.3
50～99人	23	23.7
100～149人	7	7.2
150～199人	7	7.2
200～249人	2	2.1
250～299人	-	-
300～349人	2	2.1
350～399人	1	1.0
400～449人	3	3.1
450人以上	3	3.1
無回答	7	7.2

男性 人

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
0～49人	62	63.9
50～99人	17	17.5
100～149人	7	7.2
150～199人	1	1.0
200～249人	5	5.2
250～299人	-	-
300～349人	-	-
350～399人	-	-
400～449人	1	1.0
450人以上	-	-
無回答	4	4.1

女性 人

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
0～19人	58	59.8
20～39人	18	18.6
40～59人	5	5.2
60～79人	2	2.1
80～99人	4	4.1
100～119人	3	3.1
120～139人	1	1.0
140～159人	-	-
160～179人	-	-
180～199人	-	-
200～219人	1	1.0
220～239人	1	1.0
240人以上	1	1.0
無回答	3	3.1

在籍する従業員すべてに○をしてください
正社員※1

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
男性	97	100.0
女性	96	99.0
60歳以上	61	62.9
障がい者	30	30.9
外国人	19	19.6
無回答	-	-

非正社員※2

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
男性	64	66.0
女性	75	77.3
60歳以上	65	67.0
障がい者	27	27.8
外国人	15	15.5
無回答	14	14.4

従業員に占める正社員比率 % (小数点第2位は四捨五入)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
0～9%	3	3.1
10～19%	5	5.2
20～29%	3	3.1
30～39%	3	3.1
40～49%	6	6.2
50～59%	3	3.1
60～69%	9	9.3
70～79%	8	8.2
80～89%	16	16.5
90～99%	21	21.6
100%	14	14.4
無回答	6	6.2

従業員に占める女性正社員比率 % (小数点第2位は四捨五入)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
0～9%	20	20.6
10～19%	20	20.6
20～29%	19	19.6
30～39%	9	9.3
40～49%	3	3.1
50～59%	4	4.1
60～69%	5	5.2
70～79%	5	5.2
80～89%	3	3.1
90～99%	2	2.1
100%	-	-
無回答	7	7.2

従業員の平均勤続年数

男性

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
5年未満	5	5.2
5年以上10年未満	13	13.4
10年以上15年未満	40	41.2
15年以上	37	38.1
無回答	2	2.1

女性

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
5年未満	9	9.3
5年以上10年未満	42	43.3
10年以上15年未満	29	29.9
15年以上	15	15.5
無回答	2	2.1

2.就労環境・人材育成についてお伺いします。

問2-1 貴事業所における昨年度(2019年4月1日～2020年3月31日)の間における従業員の離職者数を記入してください。

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
0～9人	76	78.4
10～19人	9	9.3
20～29人	2	2.1
30～39人	5	5.2
40～49人	1	1.0
50～59人	1	1.0
60～69人	1	1.0
70～79人	-	-
80～89人	-	-
90～99人	1	1.0
100人以上	-	-
無回答	1	1.0

問2-2 一昨年度(2018年4月1日～2019年3月31日)と比べて、従業員の離職する程度はどのように変化していますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
非常に低くなった	3	3.1
低くなった	15	15.5
変わらない	54	55.7
高くなった	18	18.6
非常に高くなった	3	3.1
無回答	4	4.1

問3 性別、年齢、国籍、雇用形態、職種といった様々な観点から5年前と現在を比較し、貴事業所の人材の多様化が進んだと思いますか。また、5年後の貴事業所では人材の多様化は現在と比較して進むと思いますか。(それぞれ〇は1つだけ)

① 5年前と現在の比較

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
多様化が大幅に進んだ	9	9.3
多様化がやや進んだ	38	39.2
変わらない	48	49.5
多様化がやや後退した	2	2.1
多様化が大幅に後退した	-	-
無回答	-	-

② 現在と5年後の比較

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
多様化が大幅に進む	9	9.3
多様化がやや進む	46	47.4
変わらない	42	43.3
多様化がやや後退する	-	-
多様化が大幅に後退する	-	-
無回答	-	-

問4 従業員のうち、女性の管理職は何人おられますか。該当者がおられない場合は0を記入してください。

うち女性(管理職全体の %)

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
0～10%未満	33	34.0
10～20%未満	14	14.4
20～30%未満	8	8.2
30～40%未満	6	6.2
40～50%未満	1	1.0
50～60%未満	2	2.1
60～70%未満	7	7.2
70%以上	-	-
無回答	26	26.8

問5 貴事業所内の人材状況変化を踏まえ、5年前と比較し、従業員の雇用管理※3は多様化していると感じますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
大幅に多様化	7	7.2
やや多様化	53	54.6
変わらない	30	30.9
やや同質化	-	-
大幅に同質化	-	-
無回答	7	7.2

問6 貴事業所で実施している制度・取組はなんですか。正社員、非正社員それぞれにおいて、あてはまる取組内容を教えてください。

【正社員】

人事評価に関する公正性・納得性の向上

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	80	82.5
限定実施	2	2.1
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	2	2.1
未実施	10	10.3
無回答	5	5.2

本人の希望を踏まえた配属、配置転換

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	62	63.9
限定実施	12	12.4
女性	1	1.0
60歳以上	1	1.0
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	6	6.2
未実施	14	14.4
無回答	8	8.2

業務遂行に伴う裁量権の拡大

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	47	48.5
限定実施	10	10.3
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	5	5.2
未実施	30	30.9
無回答	10	10.3

優秀な人材の抜擢・登用

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	68	70.1
限定実施	8	8.2
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	1	1.0
その他	4	4.1
未実施	14	14.4
無回答	6	6.2

能力・成果等に見合った賃金や昇進・昇格

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	78	80.4
限定実施	6	6.2
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	4	4.1
未実施	9	9.3
無回答	4	4.1

能力開発機会の提供・充実

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	72	74.2
限定実施	6	6.2
女性	2	2.1
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	2	2.1
その他	3	3.1
未実施	12	12.4
無回答	6	6.2

労働時間の短縮や働き方の柔軟化

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	64	66.0
限定実施	11	11.3
女性	6	6.2
60歳以上	5	5.2
障がい者	1	1.0
外国人	1	1.0
その他	4	4.1
未実施	14	14.4
無回答	7	7.2

採用時に職務内容を文書で明確化

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	64	66.0
限定実施	2	2.1
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	-	-
未実施	23	23.7
無回答	8	8.2

長時間労働対策やメンタルヘルス対策

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	76	78.4
限定実施	4	4.1
女性	1	1.0
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	2	2.1
未実施	13	13.4
無回答	4	4.1

有給休暇の取得促進

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	94	96.9
限定実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	-	-
未実施	1	1.0
無回答	2	2.1

職場の人間関係やコミュニケーションの円滑化

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	83	85.6
限定実施	3	3.1
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	2	2.1
未実施	5	5.2
無回答	6	6.2

仕事と育児の両立支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	74	76.3
限定実施	7	7.2
女性	8	8.2
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	1	1.0
未実施	8	8.2
無回答	5	5.2

仕事と介護の両立支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	75	77.3
限定実施	4	4.1
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	2	2.1
未実施	12	12.4
無回答	6	6.2

仕事と病気治療の両立支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	78	80.4
限定実施	3	3.1
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	1	1.0
未実施	9	9.3
無回答	7	7.2

育児・介護・病気治療等により離職・休職された方への復職支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	60	61.9
限定実施	3	3.1
女性	3	3.1
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	1	1.0
未実施	24	24.7
無回答	8	8.2

従業員間の不合理な待遇格差の解消(男女間、正社員・非正社員間など)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	74	76.3
限定実施	5	5.2
女性	-	-
60歳以上	1	1.0
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	3	3.1
未実施	11	11.3
無回答	7	7.2

ワークシェアリング※4の推進

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	16	16.5
限定実施	2	2.1
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	-	-
未実施	66	68.0
無回答	13	13.4

【非正社員】

人事評価に関する公正性・納得性の向上

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	54	55.7
限定実施	4	4.1
未実施	-	-
女性	1	1.0
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	3	3.1
その他	23	23.7
無回答	16	16.5

本人の希望を踏まえた配属、配置転換

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	53	54.6
限定実施	7	7.2
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	3	3.1
その他	20	20.6
無回答	17	17.5

業務遂行に伴う裁量権の拡大

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	23	23.7
限定実施	3	3.1
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	2	2.1
その他	50	51.5
無回答	21	21.6

優秀な人材の抜擢・登用

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	56	57.7
限定実施	2	2.1
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	1	1.0
外国人	1	1.0
その他	21	21.6
無回答	17	17.5

能力・成果等に見合った賃金や昇進・昇格

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	56	57.7
限定実施	5	5.2
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	3	3.1
その他	20	20.6
無回答	16	16.5

能力開発機会の提供・充実

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	47	48.5
限定実施	4	4.1
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	1	1.0
その他	26	26.8
無回答	20	20.6

労働時間の短縮や働き方の柔軟化

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	60	61.9
限定実施	9	9.3
未実施	2	2.1
女性	2	2.1
60歳以上	1	1.0
障がい者	2	2.1
外国人	3	3.1
その他	11	11.3
無回答	16	16.5

採用時に職務内容を文書で明確化

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	65	67.0
限定実施	-	-
未実施	1	1.0
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	14	14.4
無回答	17	17.5

長時間労働対策やメンタルヘルス対策

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	66	68.0
限定実施	-	-
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	16	16.5
無回答	15	15.5

有給休暇の取得促進

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	75	77.3
限定実施	1	1.0
未実施	1	1.0
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	5	5.2
無回答	15	15.5

職場の人間関係やコミュニケーションの円滑化

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	69	71.1
限定実施	-	-
未実施	1	1.0
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	8	8.2
無回答	19	19.6

仕事と育児の両立支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	54	55.7
限定実施	6	6.2
未実施	6	6.2
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	1	1.0
その他	20	20.6
無回答	15	15.5

仕事と介護の両立支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	55	56.7
限定実施	3	3.1
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	1	1.0
その他	23	23.7
無回答	16	16.5

仕事と病気治療の両立支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	60	61.9
限定実施	1	1.0
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	19	19.6
無回答	17	17.5

育児・介護・病気治療等により離職・休職された方への復職支援

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	44	45.4
限定実施	3	3.1
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	1	1.0
その他	31	32.0
無回答	19	19.6

従業員間の不合理な待遇格差の解消(男女間、正社員・非正社員間など)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	56	57.7
限定実施	4	4.1
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	1	1.0
その他	20	20.6
無回答	17	17.5

ワークシェアリングの推進

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
一律実施	20	20.6
限定実施	2	2.1
未実施	-	-
女性	-	-
60歳以上	-	-
障がい者	-	-
外国人	-	-
その他	53	54.6
無回答	22	22.7

問7 現在従業員のワークシェアリングを許可していない事業所にお尋ねします。ワークシェアリングに関する貴事業所の意向を教えてください。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
検討している	26	26.8
許可する予定はない	49	50.5
無回答	22	22.7

問8 貴事業所で人材育成に取り組む際、入社5年目までの正社員にはどのような能力の向上を求めますか。(○は上位3つまで)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
専門的な知識・技術	78	80.4
マネジメント能力	12	12.4
コミュニケーション能力	68	70.1
分析力・思考力	28	28.9
想像力、企画・立案力	15	15.5
IT等の情報技術を使いこなす能力	3	3.1
好奇心・積極性	24	24.7
語学力・国際感覚	3	3.1
忍耐力・継続力	18	18.6
協調性	30	30.9
その他	1	1.0
無回答	1	1.0

問9 貴事業所で人材育成に取り組む際、将来に管理職や経営幹部となる可能性のある中核的人材にはどのような能力の向上を求めますか。(○は上位3つまで)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
専門的な知識・技術	42	43.3
マネジメント能力	78	80.4
コミュニケーション能力	57	58.8
分析力・思考力	51	52.6
想像力、企画・立案力	35	36.1
IT等の情報技術を使いこなす能力	4	4.1
好奇心・積極性	5	5.2
語学力・国際感覚	1	1.0
忍耐力・継続力	6	6.2
協調性	1	1.0
その他	1	1.0
無回答	1	1.0

問10 貴事業所では従業員の有給休暇取得率はどれくらいですか。全従業員の取得日数を、全従業員の取得可能日数で割った比率でお答えください。(○は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
10%未満	2	2.1
10%～30%未満	34	35.1
30%～50%未満	22	22.7
50%～70%未満	13	13.4
70%～90%未満	18	18.6
90%以上	7	7.2
無回答	1	1.0

問11 貴事業所では休暇等の制度や福利厚生等について、どのような方法で従業員に周知していますか。(○はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
研修等の実施	17	17.5
ハンドブック等の作成・配布	18	18.6
個別の相談対応	43	44.3
社内報	28	28.9
朝礼等	56	57.7
共有のインターネット	33	34.0
その他	13	13.4
無回答	-	-

問14-1 貴事業所では仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・バランス」の取組が進んでいると思いますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
進んでいる	9	9.3
ある程度進んでいる	51	52.6
あまり進んでいない	30	30.9
進んでいない	6	6.2
無回答	1	1.0

問14-2 ワーク・ライフ・バランスを推進するためには、どのような取組が必要だと思えますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
社長などがリーダーシップを発揮してワーク・ライフ・バランスに取り組む	24	24.7
管理職の意識改革を行う	14	14.4
業務や会議の無駄を見直し、労働時間を短縮する	18	18.6
育児や介護などの制度を充実し周知する	4	4.1
短時間勤務やリモート出勤など柔軟な働き方ができるようにする	6	6.2
従業員間の不公平感を解消する	6	6.2
育児や介護休業などを取得した場合の人や仕事の配分など対応策を検討する	8	8.2
現状で問題はないので特段の取組は必要ない	7	7.2
その他	2	2.1
無回答	8	8.2

問15 貴事業所ではメンタルヘルス対策に取り組んでいますか。(〇は1つだけ)

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
取り組んでいる	78	80.4
取り組んでいない	17	17.5
無回答	2	2.1

問15で「1. 取り組んでいる」を選んだ方にお聞きします。

問15-1 貴事業所では、どのようなメンタルヘルス対策に取り組んでいますか。(〇はいくつでも可)

カテゴリ	件数	割合
全体	78	100.0
メンタルヘルス対策について、安全衛生委員会等での調査審議	30	38.5
メンタルヘルス対策に関する問題点を解決するための計画の策定と実施	9	11.5
メンタルヘルス対策の実務を行う担当者の選任	30	38.5
メンタルヘルス対策に関する労働者への教育研修・情報提供	28	35.9
メンタルヘルス対策に関する管理監督者への教育研修・情報提供	24	30.8
メンタルヘルス対策に関する事業所内の産業保健スタッフへの教育研修・情報提供	10	12.8
職場環境等の評価及び改善	17	21.8
健康診断後の保健指導におけるメンタルヘルス対策の実施	34	43.6
労働者のストレスの状況などについて調査票を用いて調査(ストレスチェック)	58	74.4
職場復帰における支援(職場復帰支援プログラムの策定を含む)	19	24.4
メンタルヘルス対策に関する事業所内での相談体制の整備	29	37.2
地域産業保健センター(地域窓口)を活用したメンタルヘルス対策の実施	4	5.1
産業保健総合支援センターを活用したメンタルヘルス対策の実施	7	9.0
医療機関を活用したメンタルヘルス対策の実施	12	15.4
その他	10	12.8
無回答	-	-

3. ハラスメントなど生きづらさについてお伺いします。

問16 貴事業所のセクシュアル・ハラスメント(セクハラ)防止のための取組についてお答えください。(それぞれ〇は1つだけ)

① 就業規則等にセクハラ防止の規定を定めている

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	83	85.6
実施予定または検討中	5	5.2
実施する予定はない	9	9.3
無回答	-	-

② 企業内(本社設置含む)にセクハラの相談窓口を設けている

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	76	78.4
実施予定または検討中	11	11.3
実施する予定はない	9	9.3
無回答	1	1.0

③ 企業外にセクハラ相談窓口を設けている(弁護士や社労士など第三者機関の相談窓口)

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	33	34.0
実施予定または検討中	19	19.6
実施する予定はない	40	41.2
無回答	5	5.2

④ セクハラ発生時の対応マニュアルを定めている

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	38	39.2
実施予定または検討中	36	37.1
実施する予定はない	19	19.6
無回答	4	4.1

⑤ セクハラに関する研修を実施している

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	52	53.6
実施予定または検討中	29	29.9
実施する予定はない	12	12.4
無回答	4	4.1

⑥ 従業員に対しアンケートを実施している

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	18	18.6
実施予定または検討中	34	35.1
実施する予定はない	40	41.2
無回答	5	5.2

問17 貴事業所のパワーハラスメント(パワハラ)防止のための取組についてお答えください。(それぞれ〇は1つだけ)

① 就業規則等にパワハラ防止の規定を定めている

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	74	76.3
実施予定または検討中	10	10.3
実施する予定はない	11	11.3
無回答	2	2.1

② 企業内(本社設置含む)にパワハラ相談窓口を設けている

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	72	74.2
実施予定または検討中	13	13.4
実施する予定はない	10	10.3
無回答	2	2.1

③ 企業外にパワハラ相談窓口を設けている(弁護士や社労士など第三者機関の相談窓口)

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	34	35.1
実施予定または検討中	20	20.6
実施する予定はない	38	39.2
無回答	5	5.2

④ パワハラ発生時の対応マニュアルを定めている

カテゴリ	件数	割合
全体	97	100.0
実施している	34	35.1
実施予定または検討中	35	36.1
実施する予定はない	23	23.7
無回答	5	5.2

⑤ パワハラに関する研修を実施している

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
実施している	55	56.7
実施予定または検討中	26	26.8
実施する予定はない	13	13.4
無回答	3	3.1

⑥ 従業員に対しアンケートを実施している

カテゴリ	件数	割合
全 体	97	100.0
実施している	19	19.6
実施予定または検討中	38	39.2
実施する予定はない	36	37.1
無回答	4	4.1

男女共同参画社会づくりに関する事業所実態調査

ご協力のお願い

日頃は、市の行政について、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市は2017年（平成29年）に「湖南市男女共同参画アクション2017計画」を策定し、男女共同参画社会の実現をめざし、各種施策の推進に取り組んでおります。毎年度進捗状況を調査・評価したうえで見直しを図りつつ、社会情勢の変化などを踏まえた改訂が必要となります。

これにともない、市内の事業所における男女共同参画に関する実態を把握するとともに、事業所としての意見を聴き、今後の施策に反映させることを目的に「男女共同参画社会づくりに関する事業所実態調査」を実施することにいたしました。

つきましては、ご多忙とは存じますが、なにとぞ調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。なお、調査結果については統計的に処理いたしますので、貴社名や回答内容などの情報が個々に公表されることは一切ございません。どうかみなさんの率直な意見をお聞かせください。また、不明な点は人権擁護課までお問い合わせください。

2020年（令和2年）12月

湖南市長 生田 邦夫

【ご記入に当たってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・この調査は封筒の宛名のご本人が対象となります。
- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、あなたの意思を尊重して代わってご回答していただく方をお願いいたします。
- ・2020年12月1日現在の内容でご記入ください。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。
- ・設問によって、○をつけていただく数を（ ）内に指定していますので、ご注意ください。

◇調査票の回収について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和3年1月20日（水）までに郵送していただきますようお願いいたします。（切手は不要です）

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

湖南市役所 人権擁護課 人権対策・多文化共生・男女共同参画推進係
電話：0748-77-8512 ファックス：0748-77-4101
メール：jinken@city.shiga-konan.lg.jp

1. 事業所についてお伺いします。

問1 事業所についてお答えください。

業種	1. 農業、林業		2. 鉱業、採石業、砂利採取業		
	3. 建設業		4. 製造業		
業種	5. 電気・ガス・熱供給・水道業		6. 情報通信業		
	7. 運輸業、郵便業		8. 卸売業、小売業		
業種	9. 金融業、保険業		10. 不動産業、物品賃貸業		
	11. 宿泊業、飲食サービス業		12. 医療、福祉		
業種	13. 教育、学習支援業		14. その他サービス業		
	15. その他（具体的に：		）		
従業員	従業員数 （派遣・請負社員を除く）		人（男性 人 ・ 女性 人）		
	在籍する従業員すべてに ○をしてください	正社員※ ¹	1. 男性	2. 女性	3. 60歳以上
		非正社員※ ²	4. 障がい者	5. 外国人	
	従業員に占める 正社員比率		%（小数点第2位は四捨五入）		
	従業員に占める 女性正社員比率		%（小数点第2位は四捨五入）		
	従業員の平均 勤続年数	男性	1. 5年未満	2. 5年以上 10年未満	3. 10年以上 15年未満
女性		4. 15年以上	1. 5年未満	2. 5年以上 10年未満	
		3. 10年以上 15年未満	4. 15年以上		

※¹正社員：期間に定めのない労働契約を結び、就業規則で定められた所定労働時間の上限（フルタイム）まで労働する労働者のこと。

※²非正社員：上記以外の契約社員を含む労働者で、派遣及び請負労働者を除く。

2. 就労環境・人材育成についてお伺いします。

問2-1 貴事業所における昨年度（2019年4月1日～2020年3月31日）の間における従業員の離職者数を記入してください。
該当者がおられない場合は0を記入してください。

	人
--	---

問2-2 一昨年度（2018年4月1日～2019年3月31日）と比べて、従業員の離職する程度はどのように変化していますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------------|-------------|----------|
| 1. 非常に低くなった | 2. 低くなった | 3. 変わらない |
| 4. 高くなった | 5. 非常に高くなった | |

問3 性別、年齢、国籍、雇用形態、職種といった様々な観点から5年前と現在を比較し、貴事業所の人材の多様化が進んだと思いますか。また、5年後の貴事業所では人材の多様化は現在と比較して進むと思いますか。（それぞれ○は1つだけ）

① 5年前と現在の比較

- | | | |
|---------------|----------------|----------|
| 1. 多様化が大幅に進んだ | 2. 多様化がやや進んだ | 3. 変わらない |
| 4. 多様化がやや後退した | 5. 多様化が大幅に後退した | |

② 現在と5年後の比較

- | | | |
|---------------|----------------|----------|
| 1. 多様化が大幅に進む | 2. 多様化がやや進む | 3. 変わらない |
| 4. 多様化がやや後退する | 5. 多様化が大幅に後退する | |

問4 従業員のうち、女性の管理職は何人おられますか。
 該当者がおられない場合は0を記入してください。

	管理職数	
		うち女性
会社役員 (代表者、事業主を含める)	人	人
課長・部長相当職	人	人
係長(主任)相当職	人	人
合計	人	人 (管理職全体の %)

問5 貴事業所内の人材状況変化を踏まえ、5年前と比較し、従業員の雇用管理^{※3}は多様化していると感じますか。(Oは1つだけ)

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 大幅に多様化 | 2. やや多様化 | 3. 変わらない |
| 4. やや同質化 | 5. 大幅に同質化 | |

※³ : 雇用管理の例については問6をご参照ください。

問6 貴事業所で実施している制度・取組はなんですか。正社員、非正社員それぞれにおいて、あてはまる取組内容を教えてください。

※各項目で該当すべてに○をしてください。実施しているが、対象者を限定している場合には「限定実施」とその従業員の属性に○をしてください。限定している対象が女性、高齢者（60歳以上）、障がい者、外国人以外の場合は「その他」に○をしてください。

【正社員】

	一律実施	限定実施	限定実施					未実施
			女性	60歳以上	障がい者	外国人	その他	
人事評価に関する公正性・納得性の向上								
本人の希望を踏まえた配属、配置転換								
業務遂行に伴う裁量権の拡大								
優秀な人材の抜擢・登用								
能力・成果等に見合った賃金や昇進・昇格								
能力開発機会の提供・充実								
労働時間の短縮や働き方の柔軟化								
採用時に職務内容を文書で明確化								
長時間労働対策やメンタルヘルス対策								
有給休暇の取得促進								
職場の人間関係やコミュニケーションの円滑化								
仕事と育児の両立支援								
仕事と介護の両立支援								
仕事と病気治療の両立支援								
育児・介護・病気治療等により離職・休職された方への復職支援								
従業員間の不合理な待遇格差の解消（男女間、正社員・非正社員間など）								
ワークシェアリング ^{※4} の推進								

※⁴：ワークシェアリングには副業・兼業・複業があり、それぞれの定義は、副業は本業以外の収入源の仕事を持つこと、兼業は本業の他に事業を兼ね営むこと、複業は本業を複数持つこととされています。

【非正社員】

	一律実施	限定実施	女性	60歳以上	障がい者	外国人	その他	未実施
人事評価に関する公正性・納得性の向上								
本人の希望を踏まえた配属、配置転換								
業務遂行に伴う裁量権の拡大								
優秀な人材の抜擢・登用								
能力・成果等に見合った賃金や昇進・昇格								
能力開発機会の提供・充実								
労働時間の短縮や働き方の柔軟化								
採用時に職務内容を文書で明確化								
長時間労働対策やメンタルヘルス対策								
有給休暇の取得促進								
職場の人間関係やコミュニケーションの円滑化								
仕事と育児の両立支援								
仕事と介護の両立支援								
仕事と病気治療の両立支援								
育児・介護・病気治療等により離職・退職された方への復職支援								
従業員間の不合理な待遇格差の解消 (男女間、正社員・非正社員間など)								
ワークシェアリングの推進								

問7 現在従業員のワークシェアリングを許可していない事業所にお尋ねします。ワークシェアリングに関する貴事業所の意向を教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 検討している | 2. 許可する予定はない |
|-----------|--------------|

問8 貴事業所で人材育成に取り組む際、入社5年目までの正社員にはどのような能力の向上を求めますか。(○は上位3つまで)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 専門的な知識・技術 | 2. マネジメント能力 |
| 3. コミュニケーション能力 | 4. 分析力・思考力 |
| 5. 想像力、企画・立案力 | 6. IT等の情報技術を使いこなす能力 |
| 7. 好奇心・積極性 | 8. 語学力・国際感覚 |
| 9. 忍耐力・継続力 | 10. 協調性 |
| 11. その他(具体的に： |) |

問9 貴事業所で人材育成に取り組む際、将来に管理職や経営幹部となる可能性のある中核的人材にはどのような能力の向上を求めますか。(○は上位3つまで)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 専門的な知識・技術 | 2. マネジメント能力 |
| 3. コミュニケーション能力 | 4. 分析力・思考力 |
| 5. 想像力、企画・立案力 | 6. IT等の情報技術を使いこなす能力 |
| 7. 好奇心・積極性 | 8. 語学力・国際感覚 |
| 9. 忍耐力・継続力 | 10. 協調性 |
| 11. その他(具体的に： |) |

問10 貴事業所では従業員の有給休暇取得率はどれくらいですか。全従業員の取得日数を、全従業員の取得可能日数で割った比率でお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 10%未満 | 2. 10%~30%未満 | 3. 30%~50%未満 |
| 4. 50%~70%未満 | 5. 70%~90%未満 | 6. 90%以上 |

問11 貴事業所では休暇等の制度や福利厚生等について、どのような方法で従業員に周知していますか。(○はいくつでも可)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 研修等の実施 | 2. ハンドブック等の作成・配布 |
| 3. 個別の相談対応 | 4. 社内報 |
| 5. 朝礼等 | 6. 共有のインターネット |
| 7. その他(具体的に： |) |

問 12 貴事業所の育児休業の 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの取得状況について、男女別にお答えください。

配偶者が出産した 男性従業員	人	出産した女性従業員	人
うち育児休業を 取得した男性従業員	人	うち育児休業を 取得した女性従業員	人
合計取得日数	日	合計取得日数	日

※出産の有無については、貴事業所の把握している情報の範囲内でご記入ください。

問 13 貴事業所の介護休業の 2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日までの取得状況について、男女別にお答えください。

介護休業を取得した 男性従業員	人	介護休業を取得した 女性従業員	人
合計取得日数	日	合計取得日数	日

問 14-1 貴事業所では仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・バランス」の取組が進んでいると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 進んでいる | 2. ある程度進んでいる |
| 3. あまり進んでいない | 4. 進んでいない |

問 14-2 ワーク・ライフ・バランスを推進するためには、どのような取組が必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--|---|
| 1. 社長などがリーダーシップを発揮してワーク・ライフ・バランスに取り組む
2. 管理職の意識改革を行う
3. 業務や会議の無駄を見直し、労働時間を短縮する
4. 育児や介護などの制度を充実し周知する
5. 短時間勤務やリモート出勤など柔軟な働き方ができるようにする
6. 従業員間の不公平感を解消する
7. 育児や介護休業などを取得した場合の人や仕事の配分など対応策を検討する
8. 現状で問題はないので特段の取組は必要ない
9. その他（具体的に： |) |
|--|---|

問 15 貴事業所ではメンタルヘルス対策に取り組んでいますか。(○は1つだけ)

1. 取り組んでいる

2. 取り組んでいない

問 15 で「1. 取り組んでいる」を選んだ方にお聞きします。

問 15-1 貴事業所では、どのようなメンタルヘルス対策に取り組んでいますか。
(○はいくつでも可)

1. メンタルヘルス対策について、安全衛生委員会等での調査審議
2. メンタルヘルス対策に関する問題点を解決するための計画の策定と実施
3. メンタルヘルス対策の実務を行う担当者の選任
4. メンタルヘルス対策に関する労働者への教育研修・情報提供
5. メンタルヘルス対策に関する管理監督者への教育研修・情報提供
6. メンタルヘルス対策に関する事業所内の産業保健スタッフへの教育研修・情報提供
7. 職場環境等の評価及び改善
8. 健康診断後の保健指導におけるメンタルヘルス対策の実施
9. 労働者のストレスの状況などについて調査票を用いて調査（ストレスチェック）
10. 職場復帰における支援（職場復帰支援プログラムの策定を含む）
11. メンタルヘルス対策に関する事業所内での相談体制の整備
12. 地域産業保健センター（地域窓口）を活用したメンタルヘルス対策の実施
13. 産業保健総合支援センターを活用したメンタルヘルス対策の実施
14. 医療機関を活用したメンタルヘルス対策の実施
15. その他（具体的に： _____)

3. ハラスメントなど生きづらさについてお伺いします。

問 16 貴事業所のセクシュアル・ハラスメント（セクハラ）防止のための取組についてお答えください。（それぞれ○は1つだけ）

	実施している	実施予定または検討中	実施する予定はない
① 就業規則等にセクハラ防止の規定を定めている	1	2	3
② <u>企業内（本社設置含む）</u> にセクハラの相談窓口を設けている	1	2	3
③ <u>企業外</u> にセクハラの相談窓口を設けている（弁護士や社労士など第三者機関の相談窓口）	1	2	3
④ セクハラ発生時の対応マニュアルを定めている	1	2	3
⑤ セクハラに関する研修を実施している	1	2	3
⑥ 従業員に対しアンケートを実施している	1	2	3
⑦ その他	（ ）		

問 17 貴事業所のパワーハラスメント（パワハラ）防止のための取組についてお答えください。（それぞれ○は1つだけ）

	実施している	実施予定または検討中	実施する予定はない
① 就業規則等にパワハラ防止の規定を定めている	1	2	3
② <u>企業内（本社設置含む）</u> にパワハラの相談窓口を設けている	1	2	3
③ <u>企業外</u> にパワハラの相談窓口を設けている（弁護士や社労士など第三者機関の相談窓口）	1	2	3
④ パワハラ発生時の対応マニュアルを定めている	1	2	3
⑤ パワハラに関する研修を実施している	1	2	3
⑥ 従業員に対しアンケートを実施している	1	2	3
⑦ その他	（ ）		

その他、ご意見をご自由にお書きください。

以上で終わりです。お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。お手数ですが、ご記入いただいた調査票は、令和3年1月20日（水）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください。

第5次男女共同参画基本計画 (説明資料)

〔令和2年12月25日
閣議決定〕

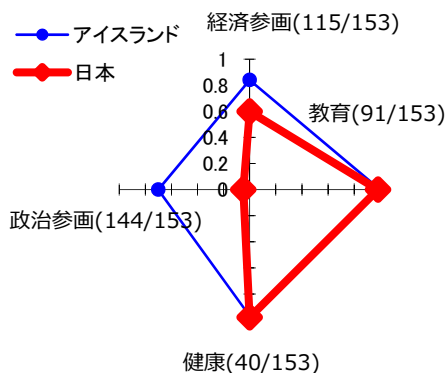
～ すべての女性が輝く令和の社会へ～

社会情勢の現状、予想される環境変化及び課題

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大による女性への影響
- (2) 人口減少社会の本格化と未婚・単独世帯の増加
- (3) 人生100年時代の到来（女性の51.1%が90歳まで生存）
- (4) 法律・制度の整備（働き方改革等）
- (5) デジタル化社会への対応（Society 5.0）
- (6) 国内外で高まる女性に対する暴力根絶の社会運動
- (7) 頻発する大規模災害（女性の視点からの防災）
- (8) ジェンダー平等に向けた世界的な潮流

政策・方針決定過程への女性の参画拡大

「世界経済フォーラム」(ダボス会議)
ジェンダー・ギャップ指数 2020 153か国中 121位



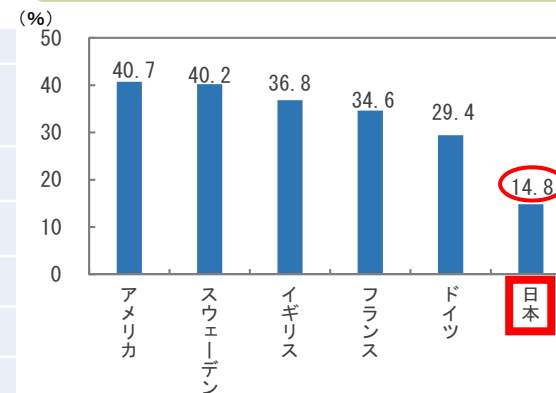
順位	国名	値
1	アイスランド	0.877
2	ノルウェー	0.842
3	フィンランド	0.832
10	ドイツ	0.787
15	フランス	0.781
21	イギリス	0.767
53	アメリカ	0.724
106	中国	0.676
108	韓国	0.672
120	アラブ首長国連邦	0.655
121	日本	0.652
122	クウェート	0.650

衆議院の女性議員比率

国名	割合(%)	クォータ制の状況
フランス	39.5	・ 法的候補者クォータ制 ・ 政党による自発的なクォータ制
イギリス	33.9	・ 政党による自発的なクォータ制
ドイツ	31.2	・ 政党による自発的なクォータ制
アメリカ	23.4	-
韓国	19.0	・ 法的候補者クォータ制
日本	9.9	-

(出典) 列国議会同盟(2020年10月時点)
下院又は一院制議会における女性議員割合。

管理的職業従事者に占める女性の割合



(出典) 日本の値は、総務省「労働力調査」。その他の国は、ILO 'ILOSTAT' (2020年11月時点)。いずれの国も2019年の値。

- ・ 「202030目標」：社会のあらゆる分野において、2020年までに、指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度となるよう期待する（2003年に目標設定）
 - ・ この目標に向けて、女性就業者数や上場企業女性役員数の増加等、道筋をつけてきたが、全体として「30%」の水準に到達しそとは言えない状況。
 - ・ 国際社会に目を向けると諸外国の推進スピードは速く、日本は遅れている。
- <新しい目標>

- ◆ 2030年代には、誰もが性別を意識することなく活躍でき、指導的地位にある人々の性別に偏りが少ないような社会となることを目指す。
- ◆ そのための通過点として、2020年代の可能な限り早期に指導的地位に占める女性の割合が30%程度となるよう目指して取組を進める。

・ 進捗が遅れている要因

政治分野（有権者の約52%は女性）

- ・ 立候補や議員活動と家庭生活との両立が困難
- ・ 人材育成の機会の不足
- ・ 候補者や政治家に対するハラスメント

経済分野

- ・ 管理職・役員へのパイプラインの構築が途上
- #### 社会全体
- ・ 固定的な性別役割分担意識

第1分野 政策・方針決定過程への女性の参画拡大

【ポイント】

- 政党に対し、政治分野における男女共同参画の推進に関する法律の趣旨に沿って女性候補者の割合を高めることを要請
- 地方議会における取組の要請（議員活動と家庭生活との両立、ハラスメント防止）
- 最高裁判事も含む裁判官全体に占める女性の割合を高めるよう裁判所等の関係方面に要請

（参考）

- ・衆議院の女性議員比率 9.9%、参議院の女性議員比率22.9%
（出典）衆議院HP、参議院HPより内閣府確認
- ・裁判官に占める女性割合 22.6%、女性最高裁判事 15名中2名
（出典）内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」（2020）
- ・国家公務員の各役職段階に占める女性の割合
指定職相当 4.4%、本省課室長相当職 5.9%
（出典）内閣人事局「女性国家公務員の登用状況のフォローアップ」（2020）

第2分野 雇用分野、仕事と生活の調和

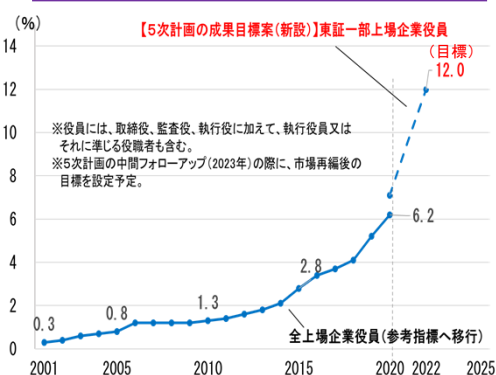
【ポイント】

- 男性の育児休業取得率の向上
- 就活セクハラ防止

（参考）民間企業における男性の育児休業取得率



（参考）東証一部上場企業役員に占める女性の割合

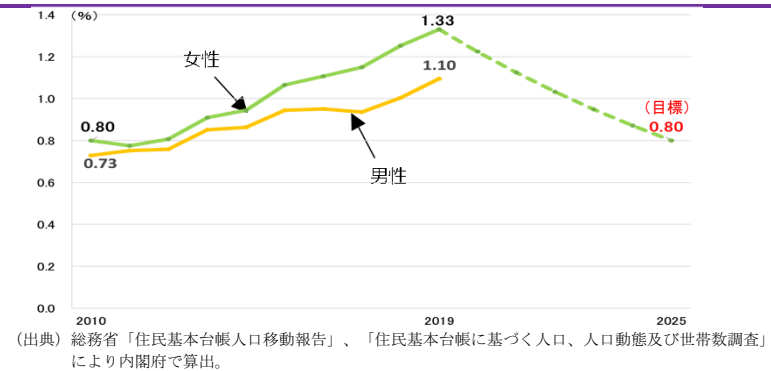


第3分野 地域

【ポイント】

- 地域活動における女性の活躍・男女共同参画が重要
- 固定的な性別役割分担意識等を背景に、若い女性の大都市圏への流出が増大。地域経済にとっても男女共同参画が不可欠
- 地域における女性デジタル人材の育成など学び直しを推進
- 女性農林水産業者の活躍推進

（参考）地域における10代～20代女性の人口に対する転出超過数の割合

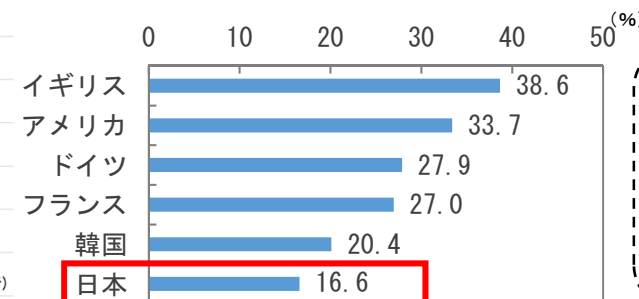


第4分野 科学技術・学術

【ポイント】

- 若手研究者ポストや研究費採択で、育児等による研究中断に配慮した応募要件
- 女子生徒の理工系進路選択の促進

（参考）研究職・技術職に占める女性の割合



女性ノーベル賞受賞者数 (自然科学分野)

アメリカ	9名
欧州	10名
その他(※)	4名
日本	0名

※イスラエル、オーストラリア、中国、カナダ

第5分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶

【ポイント】

- 「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」に基づき、今後3年間で「集中強化期間」として取組を推進
- 「生命（いのち）を大切にする」「性暴力の加害者にならない」「被害者にならない」「傍観者にならない」ことを教える教育
- 新型コロナウイルス感染症に対応するため、DV相談支援体制を強化

（参考）コロナ禍によるDV・性暴力の相談件数の増加

- ・DV：5月、6月は前年同月の1.6倍
- ・性暴力：4～9月は前年同期の1.2倍

第6分野 貧困等生活上の困難に対する支援と多様性の尊重

【ポイント】

- ひとり親家庭への養育費の支払い確保
- 高齢者、障害者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備

（参考）ひとり親家庭が置かれた状況

およそ30年間で、母子世帯は約1.5倍、父子世帯は約1.1倍

母子世帯数（注） 123.2万世帯（ひとり親世帯の約87%）

父子世帯数（注） 18.7万世帯（ひとり親世帯の約13%）

（注）母子又は父子以外の同居者がいる世帯を含めた全体の母子世帯、父子世帯の数

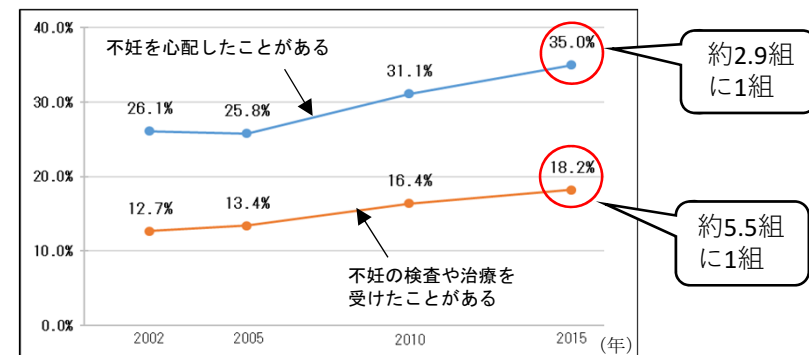
平成28(2016)年	母子世帯	父子世帯	一般世帯(参考)
就業率	81.8%	85.4%	女性66.0% 男性82.5%
雇用者のうち			
正規	47.7%	89.7%	女性45.9% 男性82.1%
雇用者のうち			
非正規	52.3%	10.3%	女性54.1% 男性17.9%
平均年間 就労収入	200万円 正規:305万円 パート・アルバイト等:133万円	398万円 正規:428万円 パート・アルバイト等:190万円	平均給与所得 女性280万円 男性521万円
養育費 受取率	24.3%	3.2%	—

第7分野 生涯を通じた健康支援

【ポイント】

- 不妊治療の保険適用の実現。それまでの間、現行の助成制度の大幅な拡大。仕事との両立環境の整備
- 緊急避妊薬について検討
- 「スポーツ団体ガバナンスコード」に基づく各中央競技団体における女性理事の目標割合（40%）の達成に向けた取組

（参考）不妊の検査や治療を受けたことがある夫婦の割合



（出典）国立社会保障・人口問題研究所「社会保障・人口問題基本調査」（各年版）

（注）妻の年齢が50歳未満の初婚どうしの夫婦を対象（回答者は妻）に調査

第8分野 防災・復興等

【ポイント】

- 女性の視点からの防災・復興ガイドラインに基づく取組の浸透、地方公共団体との連携

（参考）ガイドラインの主な内容

- 避難所の責任者には男女両方を配置する
- プライバシーの十分に確保された間仕切りを用いる
- 男女別の更衣室や、授乳室を設ける
- 女性用品（生理用品、下着等）は女性担当者が配布を行う
- 女性トイレと男性トイレは離れた場所に設置する
- 性暴力・DV防止ポスターを、避難所の見やすい場所に掲示する
- 自治体の災害対策本部において、下部組織に必ず男女共同参画担当部局の職員を配置する

第9分野 各種制度等の整備

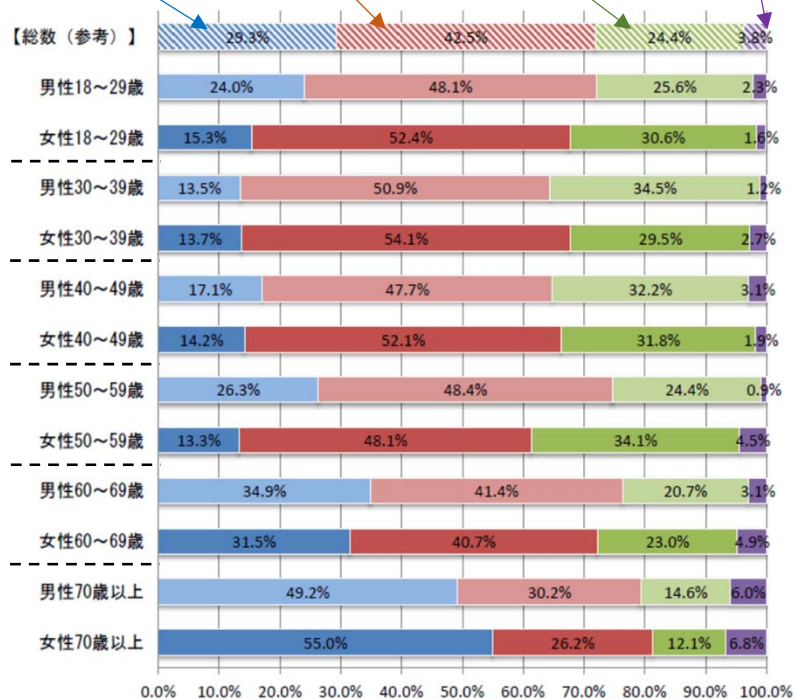
【ポイント】

- 税制や社会保障制度をはじめとする社会制度全般について、経済社会情勢を踏まえて不断に見直し
- 各種制度において給付と負担が世帯単位から個人単位になるよう、マイナンバーも活用しつつ、見直しを検討
- 第3号被保険者については、縮小する方向で検討
- 旧姓の通称使用拡大
- 夫婦の氏に関する具体的な制度の在り方に関し、国会における議論の動向を注視しながら、司法の判断も踏まえ、更なる検討を進める

（参考）選択的夫婦別氏制度に関する調査結果

（出典）内閣府「家族の法制に関する世論調査（2017年）」

- 夫婦は必ず、同じ名字（姓）を名乗るべきであり、法律を改める必要はない
- 法律を改めてもかまわない
- 夫婦は必ず同じ名字（姓）を名乗るべきだが、婚姻前の氏を通称として使えるように法律を改めることはかまわない
- わからない



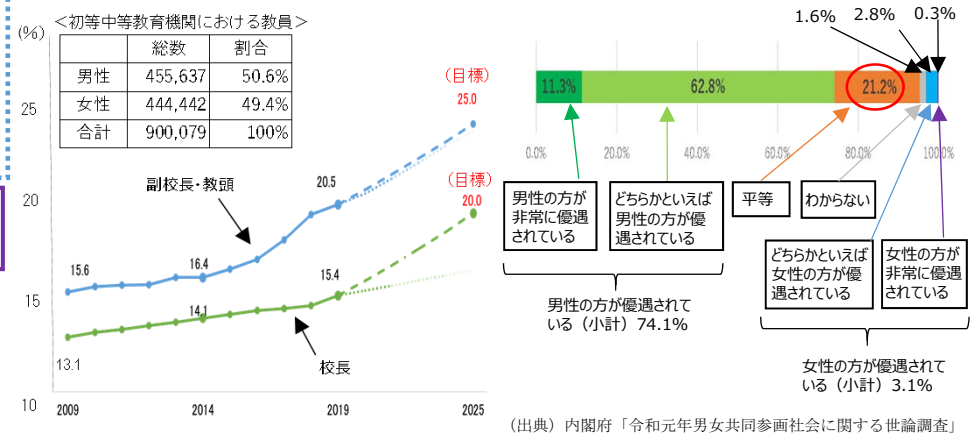
第10分野 教育・メディア等を通じた意識改革、理解の促進

【ポイント】

- 校長・教頭への女性の登用
- 医学部入試について、男女別合格率の開示促進

（参考）初等中等教育機関における管理職の割合

	総数	割合
男性	455,637	50.6%
女性	444,442	49.4%
合計	900,079	100%



（出典）内閣府「令和元年男女共同参画社会に関する世論調査」

第11分野 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献

【ポイント】

- 我が国が国際会議の議長国となる場合、ジェンダー平等を全ての大臣会合においてアジェンダとして取り上げる

IV 推進体制の強化

【ポイント】

- EBPMの観点を踏まえ、計画中間年（令和5年度目途）における点検・評価を実施
- 男女共同参画の推進に当たっては、若年層を含め国民の幅広い意見を反映
- 地域における男女共同参画センターの機能強化